

令和元年度秋田県高等学校総合体育大会水泳（飛込）競技大会 大会実施要項

1. 主催 秋田県高等学校体育連盟・秋田県教育委員会・秋田県水泳連盟
2. 共催 秋田県・秋田市
3. 後援 (公財) 秋田県体育協会・各報道機関
4. 主管 秋田県高等学校体育連盟水泳専門部飛込部門・秋田市水泳協会
5. 期 日 令和元年6月22日(土)～23日(日)
(1) 公式練習 令和元年6月22日(土) 10時～16時
(2) 競 技 令和元年6月23日(日) 10時～14時予定
6. 会 場 秋田県立総合プール(飛込プール)
7. 競技種目 (ア) 男子の部
 - ・3m飛板飛込 自由選択飛 5演技種目(異群より)
 - ・高 飛 込 自由選択飛 5演技種目(異群より)(イ) 女子の部
 - ・3m飛板飛込 自由選択飛 5演技種目(異群より)
 - ・高 飛 込 自由選択飛 5演技種目(異群より)※男女各競技において、予選を行わず決勝のみ行う。
8. 競技日程 6月23日(日) 男子・女子高飛込 (決勝) 10時～
男子・女子飛板飛込 (決勝) 13時～
9. 競技規則 2019年度(公財)日本水泳連盟規約(飛込競技規則)による。
10. 表 彰 (1) 個人表彰
男女とも種目ごとに、第1位から3位まで表彰する。
(2) 学校対抗
男女とも総合第1位から3位まで表彰する。
ただし、出場校が3校に満たない場合は、学校対抗を実施しない。
なお、学校対抗の決定方法は、下記による。
①各競技種目は、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、得点の最も多い学校を優勝とする。
②総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
ア. 入賞数の多い学校
イ. 1位の数
ウ. 2位の数
エ. 当該入賞者の得点平均が高い者のいる学校(平均点は、小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで算出する。)
オ. 当該入賞者の得点内で1種目について最も高い数値を得た者のいる学校

11. 参加資格 (1) 2019年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者。
(2) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(3) 秋田県高等学校体育連盟に加入している高等学校の生徒で、年齢は平成12年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。第1学年でも転校後6箇月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、本連盟会長の許可があれば、この限りではない。
(4) チームの編成において、全日制課程・定通制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 参加資格の特例：秋田県高等学校総合体育大会開催基準要項による。
12. 参加制限 1名2種目以内
(1校の参加制限はない。但し、学校得点は、各校上位3名の得点で争われる。)
13. 参加申込 (1) 申込用紙 学校別(男女別)申込用紙にて申し込むこと。
(2) 申込締切 **令和元年6月7日(金)正午必着厳守(Faxまたはメール可)**
ただし申込書の原本は必ず送付してください。
(3) 申込先 〒010-1413 秋田市御所野地蔵田五丁目14-8
秋田県水泳連盟飛込委員会 仲谷 正紀 宛
(4) ダイブシートに必要事項を記入の上、当該種目前日の12時から15時までの間に、飛込プールサイドの「ダイブシート投かん箱」に投かんすること。
14. 監督会議 令和元年6月21日(金) 10時
会場 秋田県立総合プール 会議室
15. その他 (1) 出場選手は、必ず当該校校長が認めた者によって引率され、選手及びチームの全ての行動に責任を負う。なお、引率者が当該校選任教職員以外の場合については、校長の承認のうえ引率者が責任を負うことを条件に同意書を取り付けること。また、引率者は全員競技役員として大会の運営にあたる。
<引率者不在の場合は選手の出場はできない>
(2) 大会時各高校1名の生徒を大会補助員(記録員)としてご協力お願いします。
(3) 大会準備を21日(金)8時より**参加者全員で行うので必ず集まること。**
16. 東北大会参加資格
東北高等学校選手権大会の標準点を突破した者。(同点可)

東北高等学校選手権標準点 男女各種目100.00点